

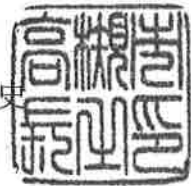


抗議文

2018年10月12日

駐日アメリカ合衆国大使
ウィリアム・F・ハガティ 閣下

高槻市長 濱田 剛史



このたび、貴国がネバダ州の核実験場において、2017年12月13日に
臨界前核実験を実施していたという情報に接し、激しい憤りを感じております。

核兵器の維持、開発につながる臨界前核実験を実施することは、「核兵器のな
い世界」を目指す国際情勢の流れへの逆行であり、核兵器廃絶と恒久平和を願
う世界の人々の期待を裏切り、住民を不安に陥れる行為です。

本市は、世界の恒久平和を希求し、地球上から核兵器が廃絶することを願う
非核平和宣言都市として、また、日本非核宣言自治体協議会及び平和首長会議
の一員として、貴国には臨界前核実験を含む一切の核実験及び核開発に繋がる
全ての行為を行わないよう強く求めるものであります。

貴職におかれては、上記抗議内容について、即刻本国へ伝達されるようお願い
いたします。